

事業番号	15 04 07	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	特別支援学校センター的機能充実事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
					課・室	特別支援教育課	
総合5か年計画	プロジェクト	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 5 すべての子どもの学びを保障する支援			E-mail	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開				実施期間	H25 ~	

1 事業の概要

目指す姿	自立活動担当教員が地域の小中学校の特別支援学級を巡回し、相談支援を行うことによって、特別支援学級に在籍する児童生徒の障がい特性や教育的ニーズに応じた支援ができるように専門性の向上を図る。 理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)等の外部専門家を活用し、障がいの重複化・多様化に対応したより高度な自立活動の専門性の強化を目指す。											
現状(予算編成時)	○センター的機能に係る相談件数の状況: 幼保小中高等学校からの相談件数が依然多い状態が続いている。 ○小中学校特別支援学級の学級数、在籍者数の増加により特別支援学級担任の専門性の確保が難しい状況となっている。 ○特別支援学校幼児児童生徒の障がいの重複化・多様化が進み、個々の実態把握の困難さや問題行動の対応・予防等、より高度な自立活動の専門性が必要な状況となっている。											
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 学校教育法74条、特別支援学校学習指導要領 特別支援教育就学奨励費補助金(特別支援教育体制整備の推進分)					県民との協働による実施: 実施は困難					
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)											
	○外部専門家派遣を1校あたり2~3回程度実施。											
	② 事業内容 (単位:千円)											
		項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要求)	H27(予算案)					
	自立活動巡回支援事業	直接	・自立活動担当教員による地域の小中学校の特別支援学級への巡回相談支援。	0	1,227	0						
	特別支援学校外部専門家派遣事業	直接	・外部専門家を各特別支援学校18校に派遣し、児童生徒の自立活動の指導充実を図る。 {対象となる外部専門家: 理学療法士(PT) 作業療法士(OT) 言語聴覚士(ST)等}	1,096	1,093	1,093						
	合計			1,096	2,320	1,093						
事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27		H28目標
		当初予算		792	1,096	2,320	1,093			外部専門家派遣回数	40回	
		補正予算										
		合計(A)	0	792	1,096	2,320	1,093					
	Aの財源	一般財源		529	731	1,547	729					
		県債										
		国庫支出金		263	365	773	364					
		その他	0	0	0	0	0					
	決算額(B)		621									
概算人件費	職員数(人)		0.20	0.20	0.10	0.10						
	概算人件費(C)	0	1,652	1,652	826	826						
	概算事業費(B(A)+C)	0	2,273	2,748	3,146	1,919						
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)						
要求からの主な変更点	自立活動担当教員の巡回支援に係る旅費については、特別支援学校の管理に係る経費で対応											